

市民フォーラム 21 第 2 回防災・安全部会 次第

日時；平成 22 年 10 月 21 日（木）午後 3 時～

場所；第二庁舎 10 階 会議室 19

1 開 会

2 自己紹介

資料 1

3 部会長・副部会長の選出

4 部会長・副部会長あいさつ

5 会 議

(1) ワークショップについて

(テーマ決定、グループ分け等について)

資料 2

(2) 第四次長野市総合計画 前期基本計画の現況と課題

(部会に係る施策の現況と課題について)

別冊資料

(3) 防災・安全分野に係る疑問・質問等について

資料 3

6 その他

7 閉 会

< 資料 >

資料 1 ；長野市総合計画審議会作業部会（市民フォーラム 21）防災・安全部会員名簿

長野市総合調整会議専門部会 第三部会員（関係職員）名簿

資料 2 ；市民フォーラム 21 防災・安全部会ワークショップについて

資料 3 ；防災・安全分野に係る疑問・質問等について

別冊資料；第四次長野市総合計画 前期基本計画の現況と課題

【次回の予定】

日 時：平成 22 年 11 月 12 日（金）13:00～15:00 会 場：市役所第 1 庁舎 8 階第 2 委員会室

持ち物：事前課題シート（テーマ 1）、第四次長野市総合計画、前期基本計画の現況と課題

これまでに配布した資料

長野市総合計画審議会作業部会（市民フォーラム21）防災・安全部会員

9名

	職 名	氏 名
審議会委員(公募委員)	松代地区区長会理事	青木 邦一
審議会委員	長野市消防団長	羽藤 公夫
審議会委員	長野工業高等専門学校環境都市工学科教授	松岡 保正
作業部会員	長野市消防団副団長	有澤二三明
作業部会員	長野市消防団副団長	猪俣 正由
作業部会員	長水防犯協会副会長	袖山 孝史
作業部会員(公募委員)	会社員	高野 隆司
作業部会員	第一地区住民自治協議会安全防災部会副部会長安全委員長	原 覚
作業部会員	長野市くらしを考える会会長	本道多加子

長野市総合調整会議専門部会 第三部会員（関係職員）

22名

総務部	危機管理防災課長	島田 稔
企画政策部	企画課長	藤沢 孝司
企画政策部	交通政策課長	広沢 吉昭
地域振興部	都市内分権課長	松坂志津子
地域振興部	市民活動支援課長	北澤 元一
財政部	財政課長	柳沢 宏行
生活部	市民課長	小林 克巳
保健福祉部	厚生課長	長谷部 孝
保健福祉部	保健所総務課長	原田 哲晃
保健福祉部	保健所健康課長	永井 栄
産業振興部	森林整備課長	小林 正幸
産業振興部	商工振興課長	西島 勉
建設部	道路課長	藤田 彰
建設部	河川課長	吉田 康
建設部	維持課長	神田 英行
建設部	建築指導課長	高橋 伸治
都市整備部	まちづくり推進課長	横山 和夫
上下水道局	配水管理課長	金井 邦雄
消防局	消防局総務課長	岩倉宏明
消防局	消防局予防課長	樋口正善
消防局	消防局警防課長	越 正至
消防局	消防局通信指令課長	島田 一敏

市民フォーラム 21 防災・安全部会ワークショップについて

1 目的

作業部会と専門部会が協働で計画案の策定を進めるに当たり、参加者の考えや想いをワークショップの手法により引き出すものです。

このワークショップは、特定の課題の解決方法を求めるものではなく、政策をテーマとして、取り組みの方針や方向性を探るものとし、意見交換や討議の内容を基本計画案へのヒントとし、次の具体的な議論への足がかりにするものです。

2 進め方

(1) グループ分け

- ・全体を2グループに分けます。
- ・1グループは9名程度（作業部会5名程度＋専門部会4名）とします。

(2) グループ討議

- ・ワークショップでは、政策をテーマとして、「満足していること」、「不満に思うこと」、「それに対する解決策」等を付箋に記入し、自分の考えを発表し、それに対する討議を行います。
- ・付箋を模造紙上に貼り、同じような考えを項目で括り、項目分けや関係性を考えます。

(3) 発表

- ・グループで発表者を決め、ワークショップの結果を模造紙を使って発表します。

(4) 意見交換

- ・お互いの発表を確認し、作業部会員全員で意見交換を行います。

ワークショップの進行は中立の第三者のファシリテータが手助け（交通整理）を行います。

3 テーマ

防災・安全部会におけるテーマは、「災害に強いまちづくりの推進」と「より安心して暮らせる安全社会の形成」です。

第3、4回の作業部会でワークショップを実施しますので、それぞれのテーマについて、あらかじめ考えていただくために、事前課題シートを提示します。（別紙）

【ワークショップのテーマ】

グループ	第3回部会（11月12日） テーマ1	第4回部会（11月25日） テーマ2
	災害に強いまちづくり （防災、治水、消防、救急等）	より安心して暮らせる安全社会の形成 （防犯、交通安全、消費者生活等）
	災害に強いまちづくり （防災、治水、消防、救急等）	より安心して暮らせる安全社会の形成 （防犯、交通安全、消費者生活等）

問題解決のワークショップではないため、ワークショップの各テーマは1回で完結とします。

4 テーマごとのグループ分けについて(案) (敬称略)

	第3回部会（11月12日） テーマ1		第4回部会（11月25日） テーマ2	
	グループ	グループ	グループ	グループ
1	青木 邦一	羽藤 公夫	羽藤 公夫	青木 邦一
2	松岡 保正	有澤二三明	松岡 保正	有澤二三明
3	猪俣 正由	袖山 孝史	猪俣 正由	高野 隆司
4	高野 隆司	本道多加子	袖山 孝史	原 覚
5	原 覚			本道多加子
6	危機管理防災課長	厚生課長	危機管理防災課長	交通政策課長
7	河川課長	森林整備課長	市民活動支援課長	都市内分権課長
8	配水管理課長	建築指導課長	維持課長	市民課長
9	消・警防課長	消・総務課長	消・予防課長	道路課長

5 22年度の作業部会の開催日程

	日時	場所	会議事項
第2回	10月21日（木） 午後3時	第2庁舎10階 【会議室19】	現況と課題等について
第3回	11月12日（金） 午後1時	第1庁舎8階 【第2委員会室】	ワークショップ1回目（テーマ1）
第4回	11月25日（木） 午後3時	第2庁舎10階 【会議室18】	ワークショップ2回目（テーマ2）
第5回	12月28日（火） 午前9時30分	第2庁舎10階 【会議室18】	ワークショップのまとめ 計画大綱（案）の検討
第6回	1月28日（火） 午前9時30分	第二庁舎10階 【会議室18】	計画大綱（案）の検討


第四次長野市総合計画後期基本計画ワークショップ【事前課題シート】

部会名 防災・安全部会
 開催日 2010/11/12 13:00
 会場 第1庁舎8階 第2委員会室

政策 3 - 1 災害に強いまちづくりの推進

基本施策		アンケート指標
3 1 1	防災対策の推進	地震や水害などに対する地域での防災体制が整っている
3 1 2	消防・救急・救助体制の充実	消防や救急救命活動が、迅速かつ適切に行われている

満足していること	不満に思うこと	不満を解消するための提案 (解決策)



防災・安全分野に係る質問・疑問等について

防災・安全部会員から事前に寄せられた疑問、質問の一覧です。

【防災関連】

災害に対する定義は、どのようなものですか。

災害対策本部を立ち上げる判断基準を教えてください。

水害・地震災害・斜面災害・雪害・旱魃他、伝染病（新型インフル、口蹄疫等）
また、自衛隊の出動要請についても手続きや基準を教えてください。

合併町村に災害が集中した時も本部は市役所ですか、またその折の組織図あるいは態勢は現場での指揮系統や現地対策本部の組織や体制はどう組まれていますか。

避難誘導に欠かせない「ユニバーサルデザイン」への取組みと進捗率ならびに評価は？

過去 10 年間程度の自然災害とその被災の詳細は？

その際での救援活動現状の詳細と反省事項は？

別冊資料（現況と課題）

145 p（4）「土砂災害防止法による指定区域・・・」とあるが、防止法とはどのような内容をいつているのか。指定区域は長野市ではどの地域か。

145 p（6）公共とは地域の公民館も含んでいるのか。

146 p（4）「自営設備以外の伝達方法・・・」とあるが、自営設備とは何を指しているのか。

152 p（3）「消防団員の新たな担い手の不足・・・」とあるが、実際に団員不足の地域ではどのような対応をされているのでしょうか。

【治水関連】

治山治水に関する全体計画とその進捗状況は？

今後 5 年での進捗予想と、その残区域の予定受益面積は？

【交通安全関連】

国・県・市の道路管理部門はハード、警察は法や規則からの安全対策、鉄道や航空・海上（長野にはないが）輸送は企業責任で、安協などは P R 等かと思いますが、「対策」の中の役割分担と連携について教えてください。

交通安全に対する市民啓蒙活動状況は？

（自転車のマナーの悪さや運転中の携帯電話使用なども目に付きます）

市内交通事故の発生状況についての詳細は？

短い時間の右折信号などの交通安全施設に対する地域の要望は、どのような対応となるのでしょうか。

【防犯関連】

犯罪の発生状況とその経年変化について？

別冊資料（現況と課題）

155 p（2）「交番・駐在所の管轄・・・」とありますが、駐在所の整理統合が言われていますが、全地域で進められているのでしょうか。また、どのような地域に多いのでしょうか。

【消費生活関連】

消費生活の安全確保への取り組みや組織について教えてください。

別冊資料（現況と課題）

161 p（2）「全国の消費生活相談情報を積極的に・・・」とありますが、このような情報は一般でも入手可能なのでしょうか。

162 p（2）「長野市消費生活あんしんサポーターを養成・・・」とありますが、このような制度をはじめて知りました。現在何名くらいいて、どこを拠点に活動しているのでしょうか。また、選出方法は？

【そのほか】

公助、共助、自助 について

- (1) 長野市ではそれぞれどのような定義をされていますか？
- (2) 具体例とその境界付近の事例はありますか？

「交通安全対策の推進」「防犯対策の推進」「消費生活の安全の推進」は、今年度からスタートした各地区住民自治協議会の各部会と関連があるかと思えます。市の進める事業内容が住民自治協議会とどのように連携しているのでしょうか。